

平成30年度 第2回

京都府独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会開催概要

- 1 開催日時 平成31年2月25日(月) 13:30~15:30
- 2 開催場所 京都支部京都職業能力開発促進センター 本館3階 大会議室
- 3 議 題
 - (1) 平成30年度事業実績
 - (2) 平成31年度事業計画
 - (3) 京都府訓練計画専門部会の報告
 - (4) 近畿職業能力開発大学校京都校部会の開催報告

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。

各委員からの主な意見は、以下のとおり。

- ・離職者訓練において、IoT 機器開発科、IT 生産サポート科、ビル設備サービス科は今年度も追加募集なく定員が充足され、就職率もかなり高い数値で推移していることから求職者側にも企業側にもニーズがあると思われる。実際、企業ではITの知識のある方が欲しいが自社での養成は難しいという話が漏れ聞こえてくる中で、定員が前年度どおりというのがもったいない。
- ・昨年3月に機構、労働局、京都府の3者で雇用対策協定を締結し、課題の共有も含めオール京都で職業能力開発を推進していくための相互連携を進めているところであるが、充足率向上は京都府でも大きな課題となっている。機構が新たに開設されるCADものづくりサポート科は女性専科、京都校のプロダクトマネジメント科は女性専科ではないが受講者の8~9割は女性であり、機構と京都校の双方の科でものづくり分野での女性の訓練ニーズに応じていくことは意義がある。訓練期間、入校時期も異なることから、女性求職者の選択肢の拡大にも繋がる。共通部分もある両科だが、ハローワークからの誘導がスムーズに進むよう、広報ツールの作成段階から連携いただいている。開講後も引き続き連携をお願いしたい。

平成30年度 第2回 京都府独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会 委員名簿

(敬称略)

氏 名	所 属 及 び 職 名
《 会 長 》 富 田 安 信	同志社大学 社会学部産業関係学科 教授
猪 口 健 司 (山内委員代理)	株式会社京都新聞社 報道部長代理
公 江 辰 朗 [欠 席]	一般社団法人 京都府専修学校各種学校協会 理事
廣 岡 和 晃 [欠 席]	日本労働組合総連合会京都府連合会 会長
松 山 裕 二	日本労働組合総連合会京都府連合会 副会長
石 津 友 啓 [欠 席]	京都経営者協会 専務理事
吉 見 弓 子 (植村委員代理)	京都府商工会議所 人材開発センター雇用担当次長
高 石 佳 文	京都府商工会連合会 専務理事
山 口 靖 弘	京都府中小企業団体中央会 理事・事務局長
渡 邊 朋 之	厚生労働省 京都労働局 職業安定部長
福 原 早 苗 (小瀬委員代理)	京都府 商工労働観光部 人づくり推進課 総合訓練担当課長
井ノ上 良 浩 [欠 席]	長岡京市 環境経済部長